



津島市景観計画 ～かわらばん～

第3回

「将来、どんな町並みにしたいか考えよう！」

開催日時：6月15日(土)
14:30～16:50

開催方法：説明会、意見交換

今後の予定

- 済 第1回 3/16(土) 景観計画ってなに？津島市の現状を知ろう！
- 済 第2回 5/18(土) まちなかを歩いて今の景観を確認しよう！
- 済 第3回 6/15(土) 将来、どんな町並みにしたいか考えよう！
- ▷ 第4回 8/3(土) 町並みを守り活かすためのルールを決めよう！
- ▷ 第5回 1月頃 みんなで考えた将来の景観を見てみよう！

～実施プログラム～

- * 14:30-14:35 開会あいさつ
- * 14:35-14:45 前回までの振り返りと今回の趣旨・目標の説明
- * 14:45-15:05 景観に配慮した建物改修の事例と効果の説明
- * 15:05-16:40 各班での意見交換、発表と総評
- * 15:40-16:50 次回の予定について



0 第3回の参加者は18人でした！

参加者の中には第1回・第2回から引き続いて参加した方もいれば、今回初めて参加された方もいました。今回は**専門家の方々をゲストとしてお招き**し、今までの回とはまた違った雰囲気ワークショップとなりました。意見交換の際は予想以上に議論が盛り上がり、活発的なワークショップとなりました！

1 景観に配慮した建物改修の事例と効果の説明

愛知県内で景観に配慮した建物改修の実績がある(株)菅野企画設計様をゲストとしてお招きし、**改修事例やその効果について説明**していただきました。金銭面・手間等の点から**取っ掛かりやすい方法や少し手の込んだ改修方法の事例**など、様々な実績からの経験・知見をもとに分かりやすく説明いただき、参加者のイメージを膨らませていただきました。また、菅野様の地元であり現在有名な観光地として知られる高山市と津島市の類似点も教えていただき、**津島市の今後の可能性**が広がる話もしていただきました。



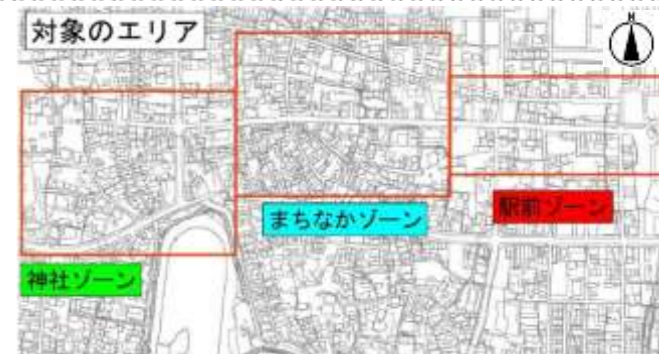
代表取締役 菅野良司さま



浅井 祐美さま

2 各班での意見交換、発表と総評

今回のワークショップでは、第1回・第2回で把握した津島市の景観の現状を踏まえ、将来どんな街並みにしたかを景観の観点から意見交換しました。過去の天王通り周辺に関する景観ワークショップの成果や第2回での現地踏査の結果を踏まえ、天王通り・本町筋周辺を「駅前ゾーン」「まちなかゾーン」「神社ゾーン」の3ゾーンに分けて**意見交換を実施**しました。(右図参照)



意見交換では各ゾーンの特性を把握した上で、景観に関する**ゾーン全体のコンセプトを決定**し、全体コンセプトに基づいて、天王通りや本町筋沿道の**建物の色や高さ検討**しました。色の自由度や建物のイメージによって区分した**4種類の建物ユニットを活用**し、建物の高さ規制等がわかりやすいように**立体的に検討**しました。色の自由度について、神社ゾーンが一番低く、**神社ゾーンから駅前ゾーンに向かうにつれて高くなり**、まちなかゾーンは古民家風の建物が多い結果となりました。高さの自由度について、**神社ゾーンは赤鳥居の眺望を意識し低層階の建物**が中心で、**駅前ゾーンは高層マンション等をイメージした高い建物**が特徴的でした。

(建物ユニット成果や意見交換結果は2ページ以降参照)

最後には各班の代表者が発表をし、菅野様と建築家の高橋様から**専門的な総評**をいただきました。行政・専門家目線では思いつかない**新鮮な発想**が詰め込まれ、夢あふれる発表ばかりでした。



駅前ゾーン



まちなかゾーン



神社ゾーン

3 次回の予定について

今回立体的に検討した「まちなかゾーン」の将来の景観について、高橋様に**パースを作成**いただき、**次回披露**する予定です！また、第3回より**詳細な町並みのルールについて意見交換**をする予定ですので、ぜひご参加ください！



設計まちづくりテント
高橋 梢様

○次のご案内

第4回 町並みを守り活かすためのルールを決めよう！
8月3日(土) 14:30～
@旧いちい信用金庫天王通支店

お問合せ:津島市建設産業部都市計画課
マスタープラン推進室

TEL :0567-55-9357

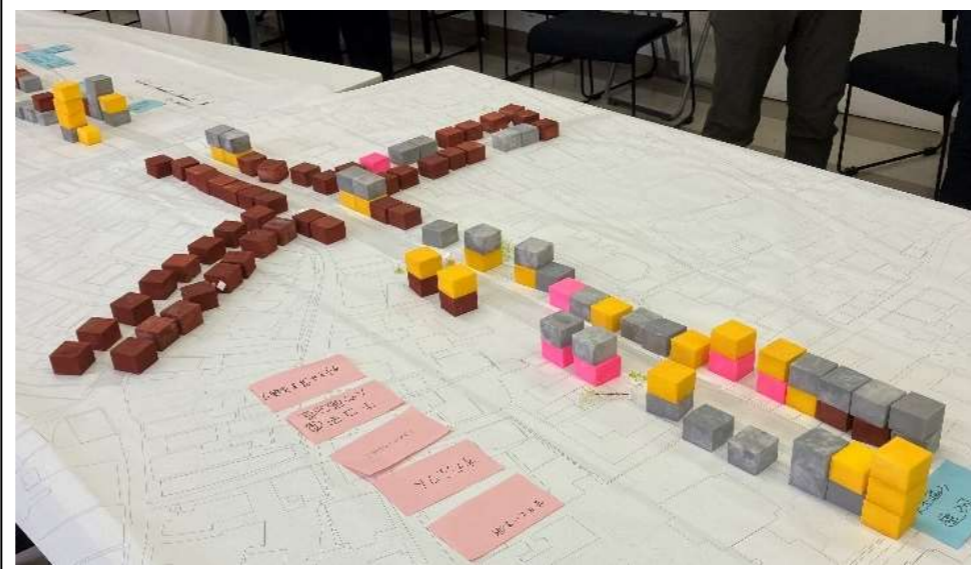
Mail:toshikeikaku@city.tsushima.lg.jp



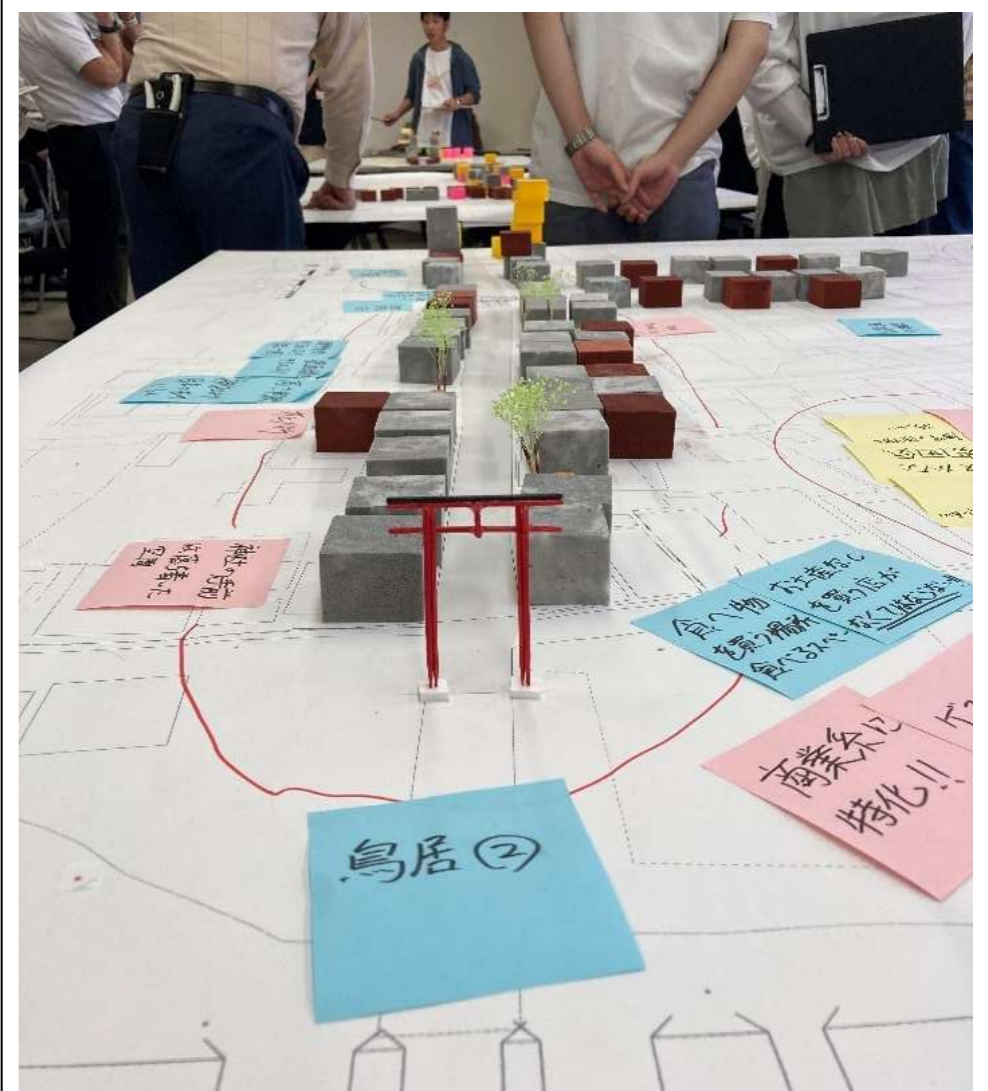
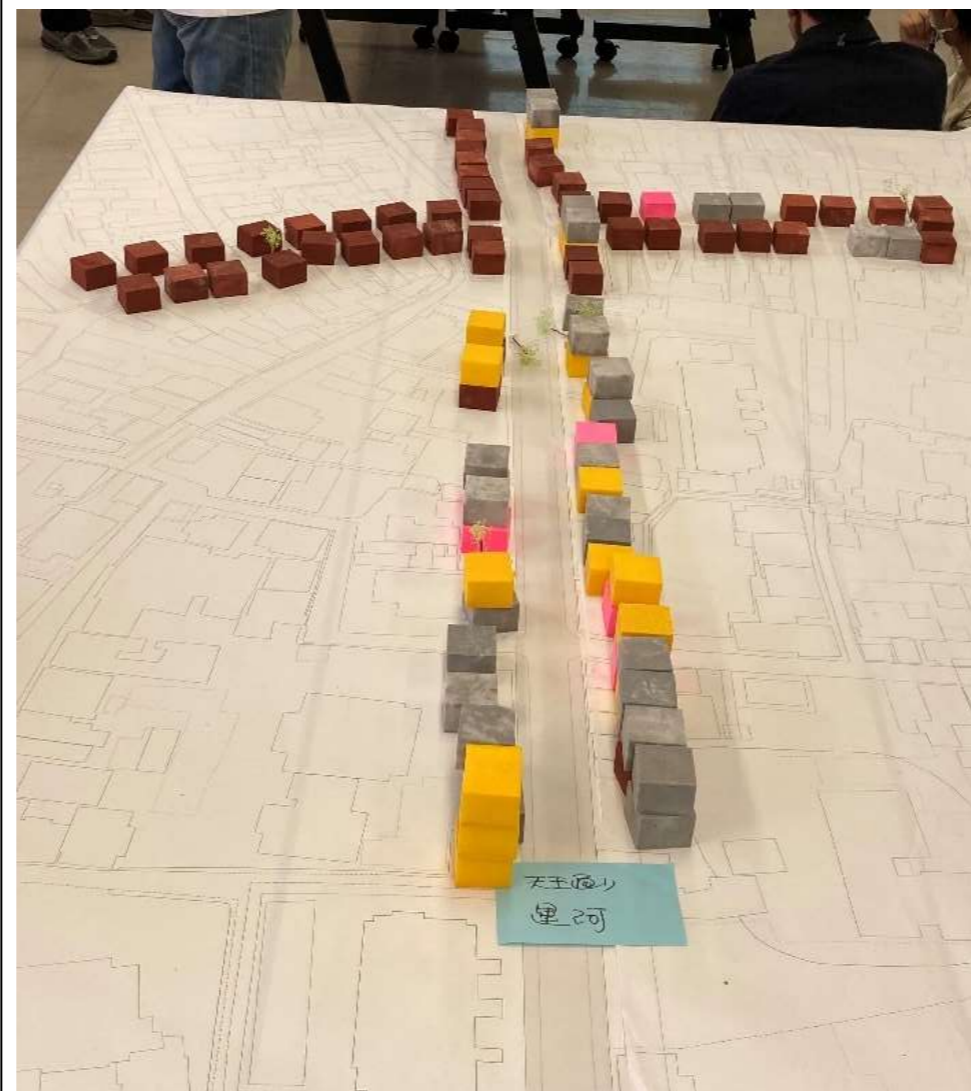
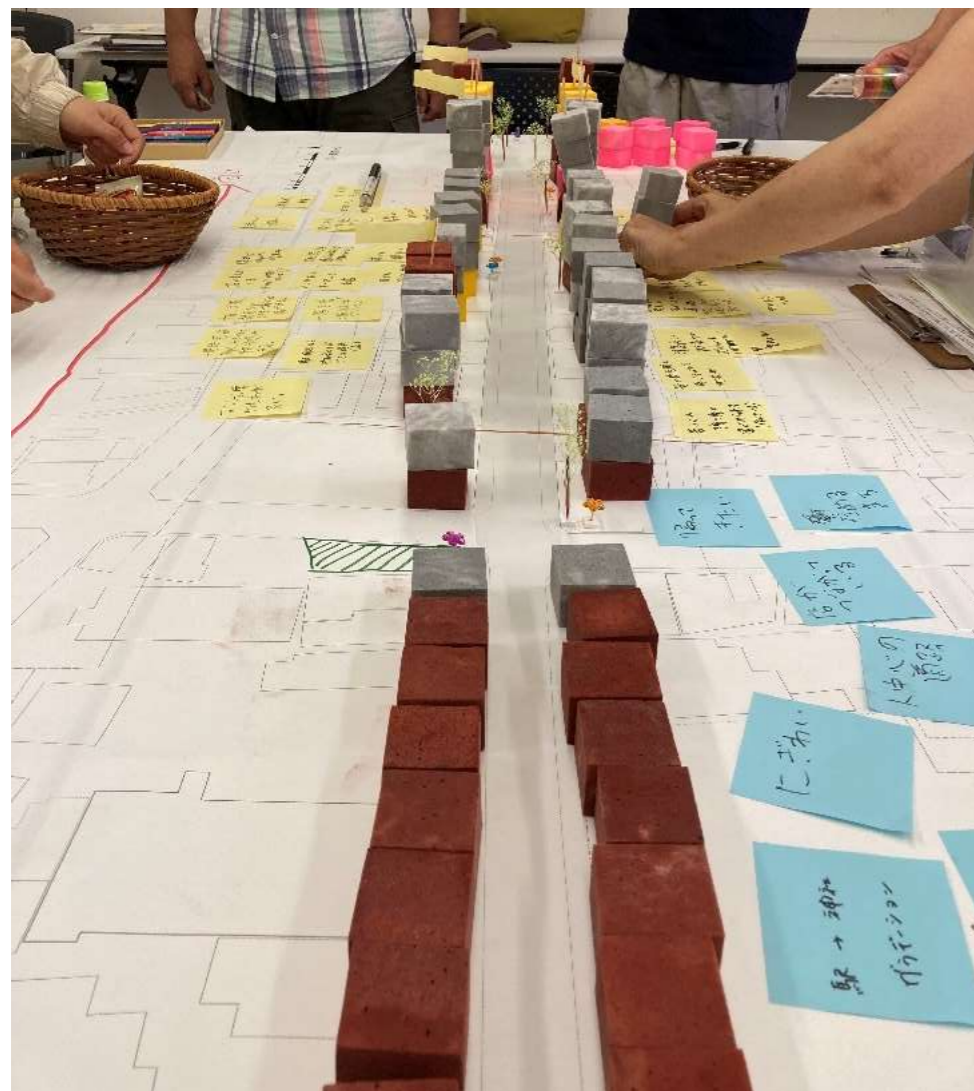
駅前ゾーン



まちなかゾーン



神社ゾーン



各ゾーンの建物ユニット成果を3次元空間に表現したものはこちら→→→
スマートフォン等で読み取って、ぜひ確認してみてください!!



駅前ゾーン

低い

色や高さの自由度

高い

人の流れ

津島の
玄関口

ゾーンの全体方針

- ・津島市の玄関として、にぎわい・自由さを重視し、規制は最低限とする
- ・景観に関する規制は駅前から津島神社に向けて徐々に強くなっていくように設定する（規制のグラデーション）
- ・人々が訪れたい・帰ってきたいと思えるよう、商業系の建物を中心とし、にぎわいを創出する（歩行者中心の道）

にぎわい

- ・マンションを増やした方が良い
- ・駅周辺なら待ち合わせができる場所（店）
- ・一階は店、二階以上はマンション
- ・入りやすいオープンなお店
- ・夜でも明るい（まぶしくない）
- ・文化（祭り）を感じられるような町並み（オブジェ）
- ・帰り道に寄り道できる
- ・ビアガーデン、駅前マルシェ
- ・音楽がかかっている（無音じゃない）
- ・一階は窓が大きくて開放感がある
- ・カフェ・洋服・雑貨など、女性が好む店がある
- ・店が並んでいる（シャッターが閉まっていない）
- ・夜でも安心して歩けるように明るくしてほしい
- ・顔的なおしゃれな町並み
- ・おいしいご飯
- ・活気ある駅前
- ・夜、お酒が飲める

まちなみ

- ・若い人や子育て層の姿が見られる（住んでいる）
- ・昔の商店街を感じるような町並み
- ・津島らしい街並みが感じられる（街灯など）
- ・電柱がない
- ・緑

歩きやすい

- ・フラットな道
- ・歩道空間が広くて歩きやすい
- ・車が少ない（歩きやすい）
- ・デコボコが少ない
- ・小さな子や老人が安心して歩ける道路
- ・道路は歩道が広くてベビーカーも通りやすい
- ・街のサインがある
- ・小型モビリティで移動ができる

緑

- ・緑が街にある
- ・緑があつてくつろげる

まちなかゾーン

居住について

- ・住民の生活、まちにひらかれている
- ・無理して住まなくてもいい(古い家は住みにくい)
- ・リノベーションして住んでもらい、地域に溶け込んでほしい

観光・商業について

- ・キョロキョロできるまち
- ・また来たい、通りたくなるまち
- ・のんびり、ゆっくり歩く(居場所・椅子がほしい)
- ・津島神社へ行くまでの楽しい通り、見る・買う・遊ぶ
- ・水の流れ、空気の流れ、人の流れ
- ・好きが深まる通り
- ・にぎわいのある通り
- ・歩行者天国、歩行者が中心の通り
- ・駐車場の確保が必要、天王通りは歩いてもらいたい
- ・こだわりや、アクセントになるものがほしい

古民家風の建物をイメージ

ゾーンの全体方針

- ・景色を見て楽しみながら歩けるよう、歩行者中心(優先)にする
- ・新しい景観(天王通り周辺)と古き良き景観(本町筋周辺)を融合・共存させ、今と昔を感じられるようにする

歩行者優先の道路

建物は本町筋と共存させつつ、自由度を持たせる

- ・車道をなくして、運河があつたらいい(天王通り運河)
- ・船で神社へ参拝にいけたら話題性がある

神社ゾーン

- ・天王通1交差点に鳥居があるとよい
- ・天王通1交差点の交差点・信号の名称を「津島神社前」等にしたほうがよい

鳥居②

色・高さ等の規制: **強程度**

天王通1
交差点

鳥居①



色・高さ等の規制: **中程度**

参道

- ・商業系に特化
- ・ゲストハウスを置きたい
- ・食べ物を買う場所、食べるスペース
- ・お土産などを買う店がなくてはならない
- ・神社の手前は落ち着いた空間
- ・目印として木がある空間
- ・木とベンチ
- ・リズムカルな風景
- ・石畳風の舗装
- ・駐車場がある（訪れやすい）

アイデンティティ

- ・神社を活かした町並み
- ・津島のアイデンティティ
- ・季節を（祭りだけでなく）感じたい
- ・徐々に神社につながる空間
- ・全国天王総本社として全国とつながる場所
- ・歴史ある建物を残したい
- ・津島神社の歴史＝津島の歴史
- ・清らかな場所
- ・歴史を残したい
- ・厳かな雰囲気

雰囲気

- ・門前、お出迎え空間、お参りの準備
- ・静かな場所
- ・社叢（自然）
- ・清潔な町
- ・祈りの場

建物

- ・建物（壁面線）をそろえる（統一感）
- ・高さ制限
- ・神社より目立つものはいらない

ゾーンの全体方針

- ・天王通1交差点より西側は建物の色や高さ等の規制を強くして、津島神社の厳格な雰囲気を保つ
- ・天王通1交差点より東側は西側ほど規制を強くしなくてもよいが、連続性を意識し、中程度の規制とする

天王川公園